

柱上用フルハーネス
MHF-1080UP



仕様

■ハーネス

- 肩・腿ベルト : 幅45mm、ポリウレタン
- 腿バックル : アルミ製ワンタッチ
- 胸ベルト : ナイロン
- 胸バックル : アルミ
- D環 : スチール

(23)~(25)
ハーネスのみ

■柱上用胸ベルト (ワークポジショニング用ベルト)

幅45mm×長さ1200mm、ナイロン/アルミ製スライドバックル/
D環×2個、V角環×1個付き

■補助ベルト

幅100mm×長さ700mm、ナイロン

■ワークポジショニング用ロープ

ナイロン三つ打ち 直径16mm×標準長さ2100mm /
回転環付フック FS-101-2 / 8字環 / 伸縮調節器付き

特長

- MHF-1080UPは柱上用胸ベルト (ワークポジショニング用ベルト) を取付けることができる仕様です。
- MHF-1080UP-WPは柱上用胸ベルト (ワークポジショニング用ベルト・ロープ) をあらかじめ装備したフルセットです。
- 通常のMHF-1080にも柱上用胸ベルトアタッチメント (別売) を取付ければ、従来の柱上用安全帯を取付けることができます。

コード	型式	目安重量 (g)	販売単位	標準価格
40-54-1106-60	MHF-1080UP-M	1,200	1本	33,400円
40-54-1186-60	MHF-1080UP-M-WP	3,070	1本	82,400円

※コード、重量、価格はMサイズのもので、他にL、LLサイズもございます

⚠ 墜落防止のため、フルハーネスにフルハーネス型ランヤードあるいは安全ブロック等を併用してください。

ワークポジショニング作業とは

柱上作業など、U字つり状態の作業者がロープの張力により身体を保持して行う作業。その際に使用される器具が「ワークポジショニング用器具」になります。

ワークポジショニング用器具とは

U字つり状態でロープなどの張力によって身体の作業位置を保持するための器具。従来の「U字つり胸ベルト安全帯」、「柱上用胸ベルト安全帯」が、これに相当します。

ワークポジショニング作業を伴う墜落制止用器具の選定は

「ワークポジショニング作業を伴う場合は、通常、頭上に構造物が常に存在し、フック等を頭上に取り付けることが可能であるので、地面に到達しないようにフルハーネス型を使用することが可能であることから、フルハーネス型を選定すること」とされています。 (「墜落制止用器具の安全な仕様に関するガイドライン」抜粋)

※頭上にフック等を掛ける構造物がないことによりフルハーネス型の着用者が地面に到達するおそれがある場合は、胸ベルト型の使用も認められています。状況にあった墜落制止用器具を選定してください。

柱上作業等で使用されるU字つり胸ベルトは、墜落制止用器具として使用できません。

U字つり胸ベルトを使用する場合は、フルハーネス型と併用することが必要になります。
(墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン リーフレット抜粋)



画像はMHF-1080UP-WP (ワークポジショニング用ベルト・ロープ付き) です。

(26) ※Mサイズのみ



+



+



ワークポジショニング用器具

フルハーネス

状況に応じたランヤード

昇降時の墜落制止のため、安全ブロックの併用もお勧めいたします。